

令和5年災 一級河川筑後川水系 巨瀬川 災害復旧助成事業

【概要】

令和5年7月の豪雨により、一級河川筑後川水系巨瀬川では、越水による家屋や農地の浸水等の甚大な被害が発生した。

災害復旧事業による原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害復旧助成事業により、河道拡幅や堤防嵩上げを行うことで流下能力を向上させ、再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

事業主体：福岡県

河川名：一級河川 筑後川水系 巨瀬川

事業箇所：久留米市 田主丸町田主丸

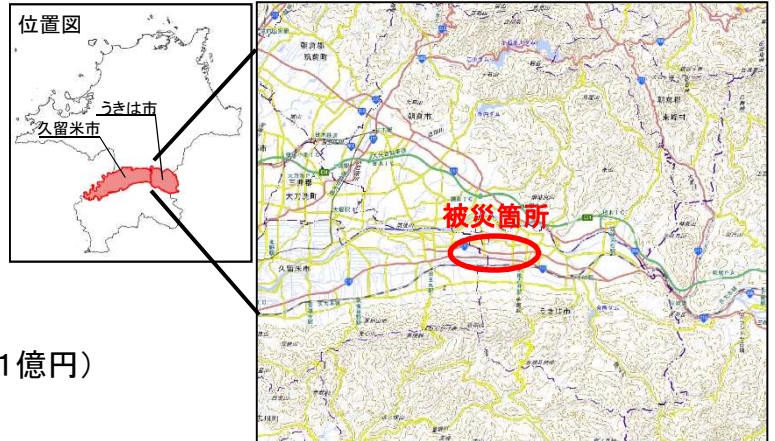
～ うきは市吉井町

事業延長：約6.5km

事業期間：令和5年度～令和9年度(予定)

事業費：約120.2億円(うち改良費112.1億円)

事業概要：河道拡幅、堤防嵩上げ等

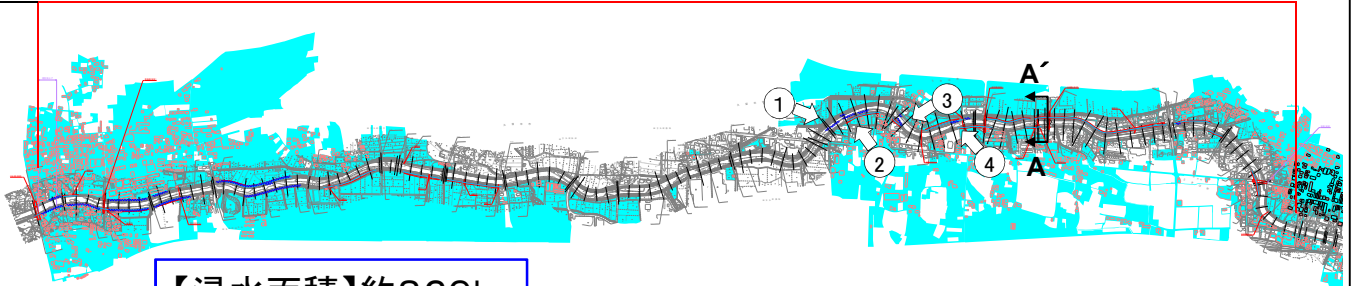


【平面図】

大臣管理
区間 ↔ 県管理
区間

災害復旧助成事業区間 L=6.468km (10k000～16k468)

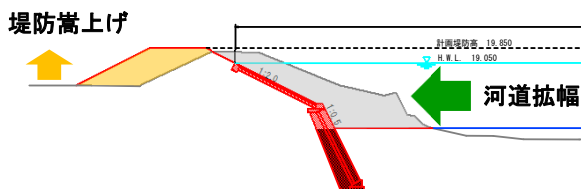
凡例
— 災害復旧助成事業箇所
— 被災箇所
■ 浸水範囲
① 写真位置



【浸水面積】約829ha

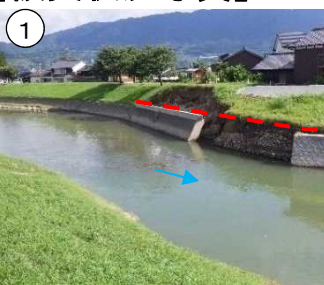
【横断図】

A - A' 断面

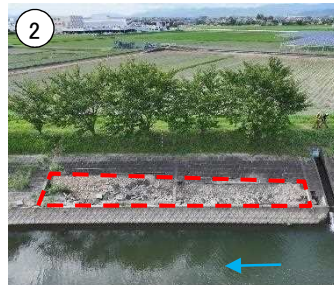


凡例
← 河道拡幅
↑ 堤防嵩上げ
— 現況河道
— 計画河道

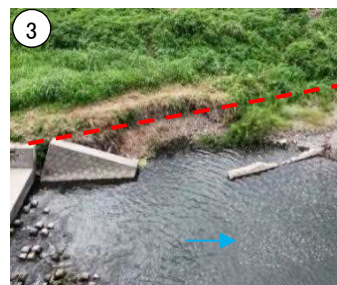
【被災状況写真】



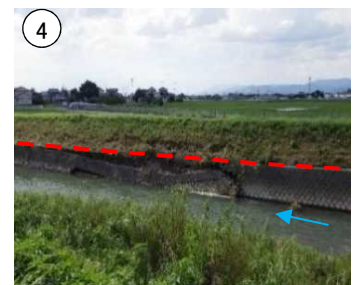
▲河岸侵食の状況



▲河岸侵食の状況



▲護岸崩壊の状況



▲護岸崩壊の状況